研究室、覗いてみませんか？

研究？まだ早いでしょ？
そう思っている研究室配属前のあなた、ちょっと勿体ないですよ。
せっかく大学に来ているのだから、「研究」、してみませんか。
きっとそこにはあなたの知的好奇心を満たしてくれる「なにか」があるはず。
ここでは、研究室の人たちに「この学生、すごいな」と思われる、
研究室訪問の作法をお伝えしたいと思います。

① 研究室について調べよう。
自分の所属している学科から入れる研究室を列挙する。
大学のホームページから先生＆研究室紹介について調べるほか、先生によっては研究室のホームページやＳＮＳを行っている場合があるので、検索してみる。

② 研究室で行われている研究について調べよう。
興味を持った研究室があれば、その先生の名前で論文を検索してみる。
面白そうな論文を見つけたら、先生に質問できるくらい読み込んでおこう。
自分がこういう研究をしたい、という具体的なイメージを持てたら素晴らしいですね。

③ 研究室の先生にアポを取る。
先生は基本的に忙しいため、ゆとりを持ってメールし、
こちらの都合の良い日程を可能な限り提示し、時間をつくってもらおう。

④ いざ、研究室訪問へ。
自分が興味を持っていること、やってみたい研究など、
先生に思いをぶつけてみよう。
時間があれば、ぜひ研究室の先輩のお話も伺おう。

⑤ 研究室訪問が終わったら、先生に御礼のメールを出そう。
御礼のメールは当日中に。

「この研究室に決めた。」というのであれば、週に１回のゼミに参加し、

本配属まで知識を蓄えておくのもよいでしょう。

学部生のうちから学会で発表する、論文を出すなどで業績を積んでおけば、

研究者になるうえでとても有利になること間違いなしです。